



赤 磐 社 協



# 福祉のひろば

社協広報紙

第84号

平成31年2月1日発行

発行／編集 社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会 ☎ (086) 955-8777 Fax (086) 955-7788  
〒709-0821 岡山県赤磐市河本778-1 ✉ : akaiwasha@mx6.tiki.ne.jp  
ホームページアドレス : <http://www.akaiwashakyo.or.jp>



▲桜が丘西地区 地区社協説明会の様子

## 支え合いの仕組みづくり

各地区で地区社会福祉協議会（地区社協）  
説明会が始まりました

(詳細記事2頁)



※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金及び赤磐市社会福祉協議会会費によって発行しています。



## 地区社会福祉協議会設置に向けて!



地区社協の設置に向け、説明会を開催しています。各地区の実施状況は以下の通りです。

地区名	日付	参加人数
桜が丘西地区	11月25日(日)	50名
軽部学区	11月29日(木)	32名
笹岡学区	11月30日(金)	35名
石相学区	12月19日(水)	31名

※参加人数は地域住民として右記の各委員等の他、地域づくりアドバイザー、赤磐市職員、赤磐市社協役職員の合計

### 地区社協とは

住民の生活により近い地域で福祉を実践するため、区・町内会役員、民生委員児童委員、福祉推進員、愛育委員、栄養委員、老人クラブ、ボランティア等によって構成される任意の団体です。

地区社協は概ね小学校区単位で組織され、住民同士「助け合い」や「支え合い」により地域福祉を推進します



▲地区社協についての説明

これから5年先、  
10年先を見据えて  
**みんなで考え!**  
**みんなで支え合い!**  
**みんなで解決する!**  
地域の絆づくりを進めましょう!



▲桜が丘西地区



▲軽部学区

## 各地区でいただいたご意見

### 【ご意見】

- ・これから支えていく若い人たちの協力が必要である。説明会へ参加してほしい。
- ・さまざまな人が参加することで情報共有がしやすくなると思う。
- ・各地区の良い取り組みを共有する場が必要である。
- ・災害の時には地区だけでは対応できないことが多い。

など

### 【ご質問】

- ・仕事が増えるのではないか。
- ・小学校区単位に広げないとできないことは何か。
- ・具体的に何をしていくのか。

など

地区社協ができることで各委員の負担軽減が図れるのではないかと考えています。どのような活動ができるのかは地区の実情に応じて、話し合いの中で決めていくことが最善だと思います。



▲石相学区



▲笹岡学区

### 地域のことを皆で考える機会に・・・

各地区での説明会を通じ、それぞれの地区の皆さんが課題意識を持ちながら福祉活動に取り組んでおられ、「こんな地域にしていきたい」といった思いや考えが多くあることがわかりました。

ご意見を踏まえ、今後も各地区に説明会や話し合いの場を設け、地域のことを皆で考える機会にしていきたいと思います。また、地区社協設置に向け、今回と同様に他の地域でも順次説明会を開催していきたいと考えていますので、ご参加をお願いいたします。



## ご近所福祉ネットワーク活動紹介

### 桜が丘西1丁目「西一たすけあい隊」

西一たすけあい隊は平成29年度より活動を開始されました。定期的に支援者（15名）が集まり、利用者の状況や支援内容について話し合いながら活動されています。現在8名（6世帯）のかたが利用されており、利用者からは「声をかけてもらって、外へ出る気分になりました」「この活動が途絶えることなく継続してもらいたい」などの感謝の声が寄せられています。今後も活動が地域に根付き、継続していけるよう町内会で活動の広報をしながら取り組まれています。

**対象者：**75歳以上一人暮らし高齢者、80歳以上高齢者のみの世帯で希望されたかた

**主な活動：**「声かけ・見守り」「買い物送迎」「通院送迎」「ゴミ出し」など



▲活動中の車に貼るマグネットシート



▲利用者と支援者の交流会



▲他団体・赤磐市社会福祉協議会・赤磐市地域包括支援センターとの情報交換会

12月22日（土）、桜が丘いきいき交流センターで、本年度に活動を開始された東4生活支援ネット（桜が丘東4丁目）との情報交換会が行われました。会の中では、「継続的な活動にしていくためには」「住民に活動を理解してもらい、町内で広げていくためには」などについて話し合われ、それぞれの今後の活動を進めるにあたって有意義な時間となりました。

## 平成31年度ふれあい・いきいきサロン活性化事業助成金

～ 「ふれあい」から「支え合い」へ ～

身近な生活圏を拠点とする仲間づくりやふれあいの場づくり、支え合いのネットワークづくりの推進を支援するため、予算の範囲内において、助成金を交付します。

募集案内

### <助成事業の概要>

#### 対象事業等

- ①ふれあい・いきいきサロン事業新規設置事業 3万円以内  
②ご近所福祉ネットワーク活動推進事業 5万円以内

#### 対象期間

2019年4月1日（月）～2020年3月31日（火）

#### 対象団体

自治会等の住民団体

※本助成事業は平成31年度分をもって終了となります。

#### その他

助成金交付要綱や申請書類は本会ホームページに掲載しています。

#### 申込期限

2019年5月17日（金）

#### お問い合わせ先

赤磐市社会福祉協議会  
地域福祉課及び各事務所

## 西山団地町内会 ～お飾りづくり～

12月21日（金）、西山団地コミュニティハウスで開催されました。当日はお飾りづくりが行われ、この日のためにサロン代表者・協力者のみなさんで夏期より準備がされてきました。当日は約30名のかたが参加され、大変賑やかに時間を過ごされました。お飾りの出来栄もさることながら、サロンへ初めて参加されるかたなどもおられ、この日をきっかけにさらに町内会でふれあいの場の広がりも期待される、有意義な時間となりました。



## 奥小原地区

### ～ふれあいサロンの回数を増やしました～

11月7日（水）、奥小原公会堂で開催されました。奥小原ふれあいサロンは、昨年度まで閉じこもりがちになる冬の時期を中心にふれあいサロンを開催していましたが、今年度よりふれあいの場を増やしていくために年6回定期的の実施することになりました。

健康づくりのための体操のほか、レク用品を活用したゲームや、1月にはとんど焼きなど、参加者の皆さんに好まれる内容で実施しています。

回数を増やしたことにより住民同士のふれあいやつながりが深まりを見せており、代表者は「ふれあいサロンが軌道にのってきた」と実感されています。



## ふれあい・いきいきサロン活動紹介

### 周匝下地区

#### ～保育園児とのクリスマス会～

12月4日（火）、周匝会館で周匝保育園児をお迎えしてクリスマス会が開催されました。

歌や踊り、劇を行い、参加者の皆さんは大変喜ばれていました。

その後、園児たちと昼食を一緒に食べ、とても賑やかなふれあいサロンとなりました。

参加した園児からは、「肩たたき」のクリスマスプレゼントがあり、参加者からは「元気がもえた」「楽しいふれあいサロンだった」との感想があり、有意義な時間を過ごされました。



### 稗田地区

#### ～リースづくりに挑戦！～

12月13日（木）、稗田公民館で開催されました。

稗田たんぼぼサロンは、毎月サロンを開催しています。今回は、クリスマスも近いことから皆で拾ってきた松ぼっくりを使って、クリスマスリース作りに挑戦しました。

あれこれと相談しながら、とても素敵なリースに仕上がりました。

それぞれのリースを鑑賞した後は、ケーキを食べながら楽しいひと時を過ごされました。



## 地域から元気を！ ふれあい・いきいきサロン交流会を開催

12月6日（木）山陽ふれあい公園フィットネスアリーナで、ふれあいサロン代表者、福祉推進員等64名の参加を得て、交流会を開催しました。当日は実践発表を行っていただいた後、各地区の活動等について情報交換を行いました。



▲情報交換の様子

### 活動実践報告

#### 多賀ふれあいサロン“互（たが・いい）”（多賀）

多賀ふれあいサロンは今年度新たにふれあいサロンを立ち上げました。

きっかけや経緯、活動内容などのほか、ふれあいサロンをはじめからの活動の成果などを発表されました。

多賀ふれあいサロンは、運営協力員と参加者が一体となり、だれもが参加でき、自然に声をかけあい“互”につながるふれあいサロンの実現を目指しています。



#### 日回り見守り隊（桜が丘東1丁目）

##### 「ご近所福祉ネットワーク活動について」

見守りの対象者を限定しない見守り声かけ活動として、協力者は町内を散歩する時など必ずオリジナルのパーカーやポロシャツを着るようすることで活動を周知でき、地区の防犯にも役立っているそうです。

ふれあいサロン終了後に情報交換を行い、見守り声かけ活動につなげています。



#### 日常的な支え合い活動について

- ・町内会の行事や草刈り、散歩等の時に気にかけている。
- ・退職した教員が児童の見守り活動をしている。
- ・サロンを続けることで支え合いができていくと思う。
- ・買物ツアーを月に2回開催し、情報交換もできている。

### 参加者 からの 意見

#### サロン活動の特徴や工夫について

- ・移動に困る人の送迎をしている。
- ・サロンでの声かけを大切にしている。
- ・参加者に協力的に手伝ってもらっているようにしている。

## 2018障がい者作品展「きらめく☆個性アート展」

10月から12月の3か月間にわたり、各地域の公民館や山陽老人福祉センターなどの会場で、障がい者作品展「きらめく☆個性アート展」を開催しました。書道や絵画など70点もの作品を展示し、多くのかたにご覧いただくことができました。「どの作品も素晴らしかったです」、「作品をゆずってほしい」といった声が聞かれました。

今回の作品を載せたカレンダーを作成しており、関係者、各関係機関へ配布し、掲示を依頼しておりますので、お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



▲山陽老人福祉センターでの様子（山陽地域）

個人出品の他、エール赤磐、山陽デイサービスセンター、しあわせの家、つつじ作業所、ももっこ作業所、ワークス太陽の家、わかたけ作業所等から作品を出展していただきました。ありがとうございました！！

# 山陽老人福祉センターからのお知らせ

## 2019 明日葉会 (水彩画) 春の作品展のご案内

日時 2月19日(火)～24日(日)  
10:00～16:00(最終日のみ15:00迄)  
場所 山陽老人福祉センター 健康の間



昨年度の様子

部会名：明日葉会  
活動日：毎月第1・3月曜日

### 代表者から一言

絵の好きな仲間の会です。日頃は作品を「足王乃湯」入口前に展示しており、ご愛顧を頂いております。

一人でも多くの皆様にご高覧いただければと願っております。



### 「ふれあい健康教室」

講師：吉備国際大学  
非常勤講師・健康運動指導士  
高見 博子 氏

毎月最終火曜日  
13:30～15:00  
(2月26日・3月26日)

### 「認知機能の低下を予防するために知っておきたい5つのこと」

講師：川崎医療福祉大学  
医療技術学部 感覚矯正学科

准教授 時田 春樹 氏

2月19日(火) 13:30～15:00

## 2・3月開催の講座

### 「『足王乃湯』ハワイアンステージ」

演者：アロハメイツ・プメハナ大苅田  
ときめきフラ ほか

毎月第3土曜日  
10:00～12:00  
(2月16日・3月16日)

### 「出張落語」

演者：岡山大学落語研究会

2月17日(日)  
13:30～15:00



有事の安心は  
日々の備えから

## 災害ボランティアセンター設置運営訓練 in赤磐市総合防災訓練

11月25日(日)、赤磐市総合防災訓練で、災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました。

平成30年7月の豪雨では、県内で大きな被害が出たことにより、県内9か所の社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げました。県内外の多くのボランティアの協力のもと、被災地の復旧・復興に大きな力となりました。今現在も各地で復興に向けた支援が続いています。



### 災害ボランティアセンターとは？

災害時に設置される災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。地域のことをよく知るスタッフが運営に加わることで、より適切な活動支援が行えます。そのため、地域のかたにご協力いただき活動します。



▲訓練時の様子

災害は、いつ・どこで・どのようなことが起きるかは分かりません。今後も災害時に迅速かつ円滑に災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう訓練を続けていきます。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

## 平成30年度表彰

岡山県社会福祉協議会及び全国社会福祉協議会に本会より推薦させて頂き受賞された方々に本会会長より、感謝・表彰状を代理で贈呈しました。

受賞者の皆さま  
おめでとう  
ございました  
これからもさらなる  
活躍を期待  
申し上げます  
申上げます

### 全国社会福祉協議会 会長表彰



12月19日赤磐市役所市長室にて

民生委員・児童委員  
政田 町子様

### 岡山県社会福祉協議会 会長感謝

#### 社会福祉協助者

#### 団体

赤磐市女性の会  
赤坂支部ボランティア 様  
点字サークル「あい」様

#### 個人

實光 上松 様  
(赤磐市身体障害者福祉連合会) 11月8日山陽総合福祉センターにて



## 平成30年度

### 第1回 赤磐市社会福祉法人連絡会 地域づくり推進部会

本部会は、今年度5月に設立された「赤磐市社会福祉法人連絡会」に加入する、13法人15事業所の参画のもと発足しました。11月19日(月)に、第1回となる部会が開催され、各法人での取り組みや地域の課題について情報・意見交換が活発に行われました。今後も各法人が一丸となり、公益的な活動実施に向けて、調査・広報などを行いながら取り組んでいきます。



## 公民館まつりバザー御礼

11月10日(土)熊山公民館まつり、11月18日(日)赤坂公民館まつりの両会場ではバザーを行い、熊山では、10,500円、赤坂では185,090円の売り上げがありました。多くのかたにお越しいただき、大盛況の内に終えることができました。

売上金は地域福祉活動の財源として有効に活用させていただきます。バザー開催に際しまして、多数の寄贈品のご提供、また、とりまとめや当日の販売等にご協力をくださいました皆様に改めて心より御礼申し上げます。



▲赤坂公民館まつりでのバザーの様子

### 身近にできる「E」活動 介護用品・育児用品「サイクル情報」

介護や子育て世帯の負担軽減や資源の有効活用を図るため、使わなくなった介護用品、育児用品を提供していただき、必要とするかたに斡旋しています。  
原則、各年度で一世帯あたり一品とします。

#### 育児用品登録情報

##### ゆずります

- ・ シュニアシート
- ・ ベビーチェア
- ・ ベビースケール
- ・ プレイジム
- ・ 紙おむつ
- ・ 三輪車
- ・ バギー
- ・ ベビークーファン
- ・ メリリー
- ・ チャイルドシート
- ・ ベビーカー
- ・ 歩行器

ゆずってください  
お申し込みをお待ちしています。  
会員特典

#### 介護用品登録情報

##### ゆずります

- ・ シャワーチェア
- ・ 介護用ベッド
- ・ 防水シート
- ・ 尿とりパッド
- ・ 杖
- ・ 歩行器
- ・ 紙パンツ

ゆずってください  
お申し込みをお待ちしています。  
会員特典

(注) ご利用にあたっては、利用制限等がございますので、詳細については各事務所へお問い合わせください。

寄付御礼

お寄せいただいたご寄付は住みよいまちづくりに向けた福祉事業に活用させていただきます。  
温かいお気持ちをありがとうございます  
ました。(敬称略)

(平成30年11月1日〜平成30年12月31日受付分)

★香典返し

- 河本 藤原千恵子(故・藤原己代治)
- 南方 井本 輝夫(故・井本 肖典)
- 中島 久山 甫(故・久山加津子)
- 神田 國塩 憲一(故・國塩 久子)
- 町田 金井 俊樹(故・金井 俊男)
- 西窪田 越宗龍一郎(故・越宗猪一郎)
- 由津里 則武 豊(故・則武 良江)
- 多賀 友次 弘子(故・友次 始)
- 惣分 實盛 寿子(故・實盛 孝)
- 山陽1丁目 松本 哲男(故・松本恵美子)
- 山陽5丁目 小林千代子(故・小林 昭夫)
- 可真上 繁定 健三(故・繁定 繁子)
- 徳富 金谷 伸(故・金谷 鈴江)
- 周匝 小宮山明範(故・小宮山貞子)
- 仁堀 小深田善久(故・小深田裕江)
- 合田 西澤ひさ子(故・西澤 孝)

★物品寄付

赤磐市立山陽西小学校PTA



寄付御礼

西山殖林組合様

西山殖林組合様よりご寄附をいただきました。

このご寄付は地域の障がい者福祉のために有効に活用させていただきます。



笹岡の里の漆を守る会様

11月18日(日)、笹岡の里の漆を守る会様より、赤坂公民館まつりの体験コーナーでのバターナイフ、ストラップ、一輪ざしづくりの体験料をご寄付いただきました。誠にありがとうございました。



- ★一般寄付
- 柳崎 芳愛産業(11月・12月)
  - 山陽4丁目 小坂 久史
  - 黒本 木村 真理
  - 名古屋市 樋元 博明
  - 西山殖林組合
  - 笹岡の里の漆を守る会



「福祉のひろば」に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。  
宛先 〒709-0821

- 赤磐市河本 778-1
- 赤磐市社会福祉協議会
- 本所(代表) ☎955-8777
- 地域福祉課 ☎955-8877
- 生活支援課 ☎955-5500
- 赤坂事務所 ☎957-2334
- 熊山事務所 ☎995-2336
- 吉井事務所 ☎954-2533

地域密着の福祉総合サービス

福祉用具レンタル・介護用品販売  
小規模多機能ホーム  
居宅介護支援事業所  
介護保険住宅改修  
訪問看護・訪問リハビリ



有限会社 山陽メディック



株式会社 山陽アエラ

〒701-4233 瀬戸内市邑久町向山76

FAX.0869-24-1289

TEL.0869-24-1052